

■あいづエンジンのあゆみ・01

「エンジン01文化戦略会議」とは、芸術、文化、科学、スポーツ、経済など各分野の第一人者たちが、日本文化の深まりと広がりをもつことを目的に参集したボランティア集団です。

エンジン(ENJIN)は、Encourage Japan Intelligent Networkの略で、新時代の文化形成の「エンジン」となり異分野の才能が「円陣」を組むことを呼びかけることも意味しています。

その年間活動最大のイベントが、全会員がその「地」に集まることを目標に掲げ、会員間そして地域の方々と「知」の交流を行うオープンカレッジです。その地域の伝統との交流から価値ある文化を発信する機会であり、エンジン01文化戦略会議の活動を社会に発信するイベントです。



参考サイト<http://www.enjin01.org/>

2006年2月10日・11日・12日

エンジン01オープンカレッジinあいづ

テーマ「アンチ・エイジング」

会場：會津風雅堂 会津大学 及び各「夜楽」学会場

2006年2月に「エンジン01文化戦略会議」の主催により、会津大学や會津風雅堂で開催された「エンジン01オープンカレッジinあいづ」は、会津のみならず、福島県内外に大きな衝撃をもたらしました。

4回目を数えたこのオープンカレッジは、東日本初で、矢内廣氏(ぴあ株式会社代表取締役会長兼社長)を大会委員長とし、池坊美佳氏(華道家元池坊青年部代表)を実行委員長として、故・筑紫哲也氏や、秋元康氏ら各分野の第一線で活躍するトップランナーの講師は120名を超え、講義数40以上とそれまでで過去最大の規模となりました。

このときの成功と感動、内外からの熱烈な意向により、地域に根ざした文化的交流事業「会津エンジン」として、継続開催していくこととなりました。

